

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～東橋小学校～」を開催しました！（7月5日）

7月5日（水）に東橋小学校4年生の児童49名と先生4名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。豊平川（水穂大橋）の河川敷で、川のかたちや危険なところ、川で安全に遊ぶためのルールを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川の水質を調べる「水質学習」、豊平川に生息する魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



降雨などによって増水した河川の危険性をパネルで学習しました。



川の深さは場所によって急変し、見た目では判断できないことを知りました。



床止め周辺は巻きこみ流れがあり、脱出しにくく危険であることを学習しました。



川で安全に遊ぶためのルールについて学習しました。

□ 水質学習



豊平川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川の水質が「きれい」か「よごれている」のかをパネルで学習しました。

□ 水辺の生き物学習



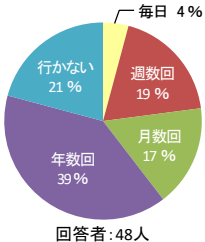
豊平川に棲む魚や水生昆虫をパネルで学び、実際に捕獲した生き物を観察しました。



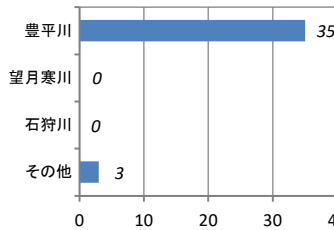
実際に川に入って魚や水生昆虫をとったり、箱メガネで観察しました。

● アンケート調査

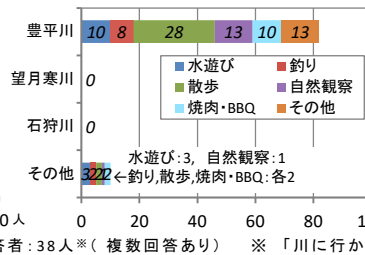
● 普段、川に行きますか？



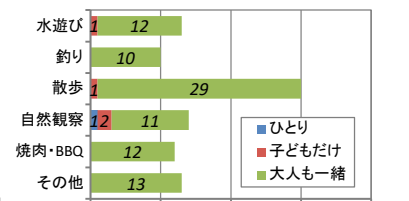
● どの川に行きますか？



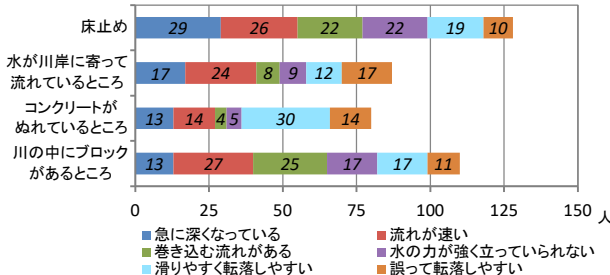
● 川に行って何をしますか？



● 誰と川に行きますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？ 回答者：48人（複数回答あり）



アンケートの結果、約8割の児童が川を訪れており、身近である豊平川を「散歩」を中心に多目的に利用していることが分かりました。川に行く児童の多くが大人と一緒にいることから、危険性のある程度理解していると思われます。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に川の様々な危険箇所を改めて認識してもらえました。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 川の危険なところや、遊び方などを教えてもらいました。川は、水の流れがはやかったのできをつけて川で遊びたいと思いました。
- ★ 豊平川の水はとてもきれいで、魚や水生生物がすみやすい環境という事がよく分かりました。
- ★ 魚をとるのがむずかしかったけど楽しかった。もっと川に入れたらいいです。また魚をとってみたい。
- ☆ 子どもたちの発達段階にあわせた学習内容で、とても有意義な学習になりました。川に入る経験が少ないので、川の水生生物の観察の時間を多めにとってあげたいと思いました。

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207

